

### 2001年第5週報告分

- ・発生動向総覧 / 調査票通信
- ・全数届出患者数一覧表
- ・定点報告疾患集計表
- ・年齢階級別累計表
- ・保健所別累計表
- ・疾病別グラフ

### 2001年1月報告分

- ・発生動向総覧 / 調査票通信
- ・定点報告疾患集計表
- ・年齢階級別累計表
- ・保健所別累計表
- ・医療圏別累計表
- ・疾病別グラフ

### 感染症豆知識

《日本における結核の将来》

東京都結核・感染症発生動向調査企画委員会

事務局:東京都立衛生研究所疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: www.tokyo-eiken.go.jp/IDSC/

**（全数情報）**

腸管出血性大腸菌感染症は患者 1 件で、O157 VT2 だった。

アメーバ赤痢 1 件はベトナムでの経口感染が推定されている。

急性ウイルス性肝炎が 4 件届出された。A 型肝炎 1 件は国内での経口感染が推定されており、B 型肝炎 3 件は異性間性的接触 2 件（推定感染地域：国内 1 件、東南アジア 1 件）、感染地域・感染経路不明 1 件だった。

ジアルジア症 2 件は、いずれも診断時無症状である。1 件はラオスでの経口感染が推定されており、1 件は感染地域・感染経路不明だった。ジアルジア症は健康な者の場合には無症状のことが多いが、食欲不振、腹部不快感、下痢等の症状を示すこともある。

デング熱 1 件はインドネシアでの感染が推定されている 32 歳男性で、発熱・肝障害がみられた。

レジオネラ症が 1 件届出された。64 歳男性、呼吸困難があり、尿中抗原検査で診断された。発症前に温泉に行っており、管轄保健所に情報を提供した。なお、尿中抗原測定キットは *Legionella pneumophila* 血清群 1 以外の検出感度が低い。

（推定される感染地域は、医師の届出によるものです。）

**（定点情報）**

- ・インフルエンザの報告数は昨年同期と比べて 20 分の 1 前後にとどまっている。
- ・感染性胃腸炎、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、伝染性紅斑、流行性耳下腺炎、流行性角結膜炎の報告が多い。水痘、咽頭結膜熱についても今後の推移に注意する必要がある。

**（病原体情報）**

- ・検査定点医療機関から搬入された平成 12 年 10 月から 12 月までの上気道炎、膈炎患者の咽頭拭い液、膈拭い液などから検出された 13 株の溶血性レンサ球菌のうち T-12 型が 6 株で、発熱性毒素 BC 産生株が大部分であった。
- ・検査定点医療機関から搬入された胃腸炎患者などから検出された MRSA 6 株のうち 4 株は、コアグラゼ II 型であった。
- ・急性脳症の患者の咽頭拭い液から A 香港型インフルエンザウイルスの遺伝子が検出され、ウイルスも分離された。
- ・第 3 週の週報で報告した、EB ウイルスの遺伝子が検出された伝染性単核球症患者の咽頭拭い液から HSV-1 型が分離された。
- ・川崎病患者の鼻腔拭い液および、インフルエンザ疑いの患者の咽頭拭い液からアデノウイルスの遺伝子が検出された。

- ・嘔吐下痢症患者の便からロタウイルスが検出された。
- ・脳炎患者の髄液からエンテロウイルスの遺伝子が検出された。
- ・感染性胃腸炎の集団事例が16件発生し、310件の検体が搬入され、そのうち76件からSRSVが検出された。今週は、学校や老人施設で比較的規模の大きい集団発生がみられた。
- ・多摩支所に搬入された感染性胃腸炎患者のふん便5件中1件からロタウイルスが検出された。・多摩支所に搬入されたインフルエンザ疑いの検体21件から、A香港型インフルエンザウイルスが1件（50歳女性、立川市）、B型インフルエンザウイルスが3件（31歳、34歳、38歳、いずれも女性、稲城市1件、武蔵村山市2件）検出された。

## **(その他の情報)**

- ・引き続き胃腸炎集団発生 of 検体が多数搬入されている。
- ・今シーズン都立衛生研究所の検査で検出されたインフルエンザウイルスは28件で、その内訳はAソ連型（AH1）14件、A香港型（AH3）7件、B型7件である。

## **調査票通信**

定点医療機関からのコメントを掲載

### **台東区**

- ・親子発症2名、B型インフルエンザでした。
- ・1歳男児、4歳女児インフルエンザA陽性。

### **狛江市**

2月2日午後6時 19歳女性（川崎市在住 学生）インフルエンザで発熱あり。ディレクティジェンFluAにて確認しました。

## 全数届出患者数一覧表 2001年5週

分類	疾病名	東京都分(報告週)				全国分(診断週)
		2週	3週	4週	5週	5週
一類	エボラ出血熱					
	クリミア・コンゴ出血熱					
	ペスト					
	マールブルグ病					
	ラッサ熱					
二類	コレラ					2
	細菌性赤痢	3	2	1		4
	腸チフス					
	パラチフス					
	急性灰白髄炎					
	ジフテリア					
三類	腸管出血性大腸菌感染症	5	1	1	1	8
四類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3		1	1	4
	エキノкокクス症					
	黄熱					
	オウム病			2		
	回帰熱					
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	1			4	7
	Q熱					
	狂犬病					
	クリプトスポリジウム症					
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2				2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					
	後天性免疫不全症候群	11	2	8	6	7
	コクシジオイデス症					
	ジアルジア症	2		1	2	1
	腎症候性出血熱					
	髄膜炎菌性髄膜炎					
	先天性風疹症候群					
	炭疽					
	ツツガムシ病		1			1
	デング熱	1	1		1	1
	日本紅斑熱					
	日本脳炎					
	乳児ポツリヌス症					
	梅毒		1	4	2	6
	破傷風					
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					
	ハンタウイルス肺症候群					
	Bウイルス病					
	ブルセラ症					
	発疹チフス					
マラリア			1			
ライム病						
レジオネラ症	1			1	2	

東京都分の集計は、医師からの追加届出により増加することがあります(2001/02/07集計)

## 定点報告疾病集計表（男女別）

疾病名	性	2001年 週				累計
		2	3	4	5	
インフルエンザ	男	29	42	73	115	259
	女	22	31	57	80	190
咽頭結膜熱	男	3	4	3	6	16
	女	6	3	2	4	15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	26	37	26	51	140
	女	22	26	38	51	137
感染性胃腸炎	男	442	542	543	598	2125
	女	451	584	629	569	2233
水痘	男	115	92	82	84	373
	女	94	78	80	77	329
手足口病	男	7	7	4	6	24
	女	5	5	2	5	17
伝染性紅斑	男	43	42	41	41	167
	女	35	27	40	39	141
突発性発疹	男	31	41	38	28	138
	女	32	27	32	35	126
百日咳	男					
	女			1		1
風疹	男				2	2
	女	2	2	1	1	6
ヘルパンギーナ	男	3	2	1	2	8
	女	3	3	3	3	12
麻疹(成人以外)	男	4	4	7	3	18
	女	2	4	8	5	19
流行性耳下腺炎	男	97	69	48	75	289
	女	81	53	41	73	248
不明発疹症	男	2	10	2	6	20
	女	5	6	1	2	14
MCLS	男	2	2	2	1	7
	女			1	1	2
急性出血性結膜炎	男					
	女					
流行性角結膜炎	男	13	11	10	7	41
	女	7	4	11	26	48
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男	1				1
	女					
細菌性髄膜炎	男					
	女					
無菌性髄膜炎	男		1			1
	女					
マイコプラズマ肺炎	男	2				2
	女					
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男					
	女					
成人麻疹	男					
	女	1			1	2

「累計」欄は、当週を含む過去4週分の合計を示したものです。空欄は、報告がなかったことを示して

年齢階級別累計表(2001年5週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
～6ヶ月				12	3			6									
～1歳		1	2	55	12		2	36					1			1	
1歳	10	2	3	109	21	1	5	17				1	6			6	
2歳	9		1	102	20	2	3				2		10			1	1
3歳	5	1	9	87	28	3	4				1	2	13				1
4歳	9	3	12	98	27	3	9	1		1	1		24				
5歳	3		18	75	16		17					2	10			1	
6歳	9	1	11	63	15	1	13				1		28				
7歳	6		11	55	9	1	8			1			16				
8歳	5		5	54	2		5	2		1			8				
9歳	11		8	45	1		4					1	7				
10～14歳	18		9	124	2		6	1				2	15				
15～19歳	24		3	47			1						1			1	
20～29歳	33	2	10	241	5		3						9			5	
30～39歳	28															1	
40～49歳	17															1	
50～59歳	5															6	
60～69歳	1															12	
70～79歳	2															6	
80歳以上																	
合計	195	10	102	1167	161	11	80	63	0	3	5	8	148	0	33	8	2
先週比	65	5	38	-5	-1	5	-1	-7	-1	2	1	-7	59	0	12	5	-1

注：小児科定点把握対照の疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。

眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2001年5週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
中央					5			1								2		8
日本橋																		
世田谷	15		3	108	14	2	4	1					3					150
渋谷区	4	1		43	2	2		4					4					60
池袋	1			1	4						4				1			11
長崎				1	1		1											3
荒川	2			17									1		2			22
足立	3		24	36	3	2	1	4					6					79
葛飾	5		8	19	14		13	1					3					63
江戸川	1		1	39	2			4								1		48
小岩				7	2		2						3					14
台東	5		2	43	15		3	6					10					84
目黒区			1	16			3						2					22
大田区	1		10	53	7		8	6					9			1		95
杉並	1		1	22			2						7					33
北区	12			39	6		6	6					14				1	84
板橋区	16		2	37	1			2					6					64
みなと	1			15	2	1		1					1					21
中野区	8		19	58	4	1	1	2				1	1					95
新宿区	1			71	7		1	1					11		23			115
品川区		2	1	50	3		5	1					11			1		74
千代田	1			11									1					13
練馬区	8		1	37	7		5	4					8					70
文京	5			28	3			1					1		1			39
墨田区			1	34	2		1						4					42
江東区	1		9	44	6		1	5			1		6		6			79

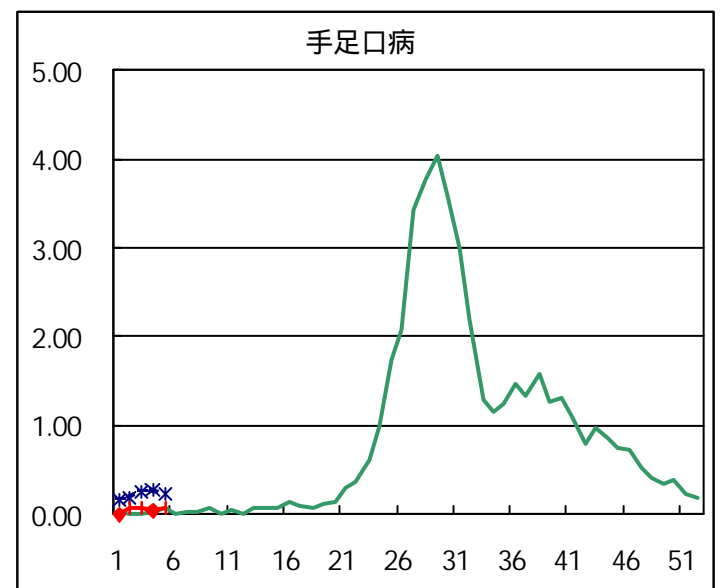
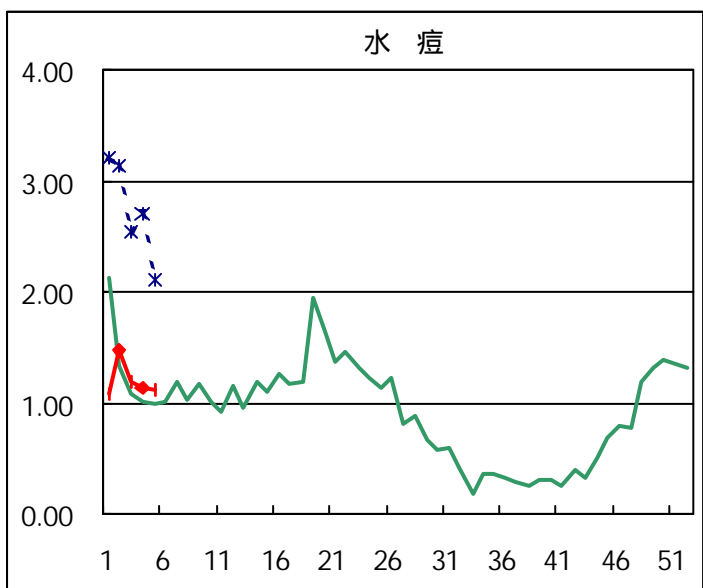
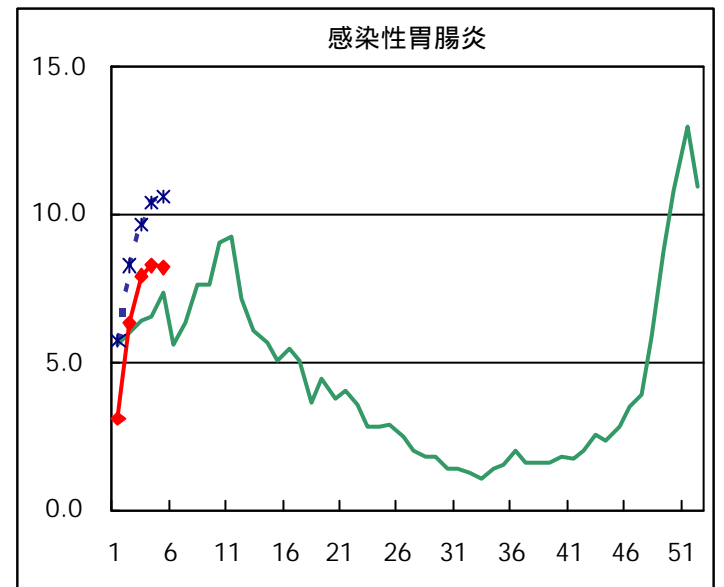
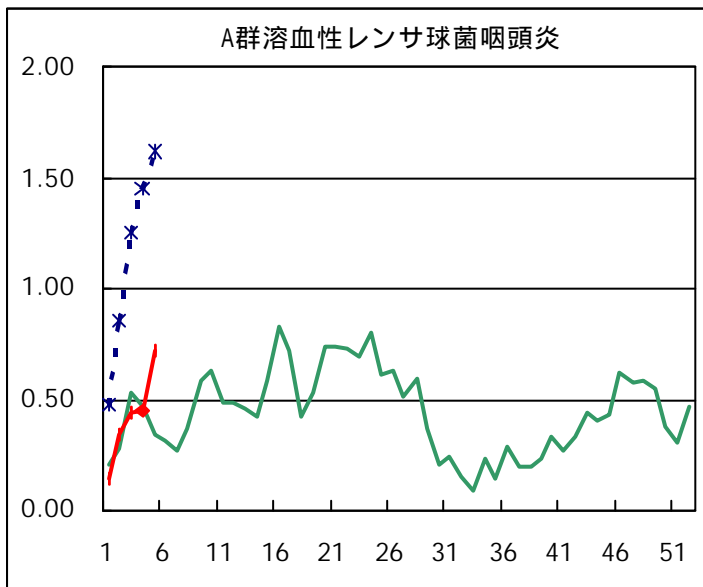
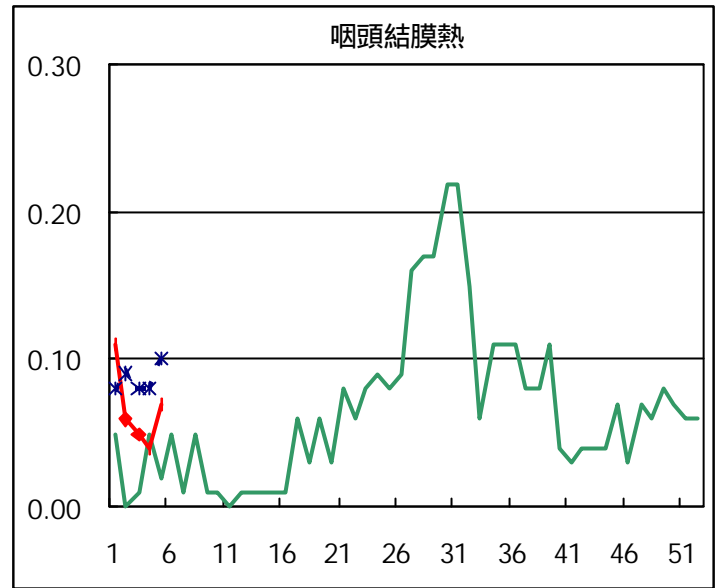
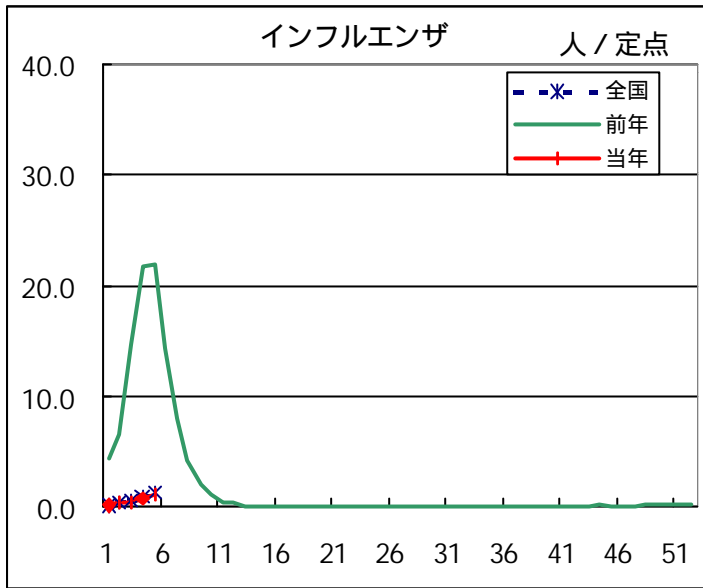
### 保健所別累計表 (2001年 5週)

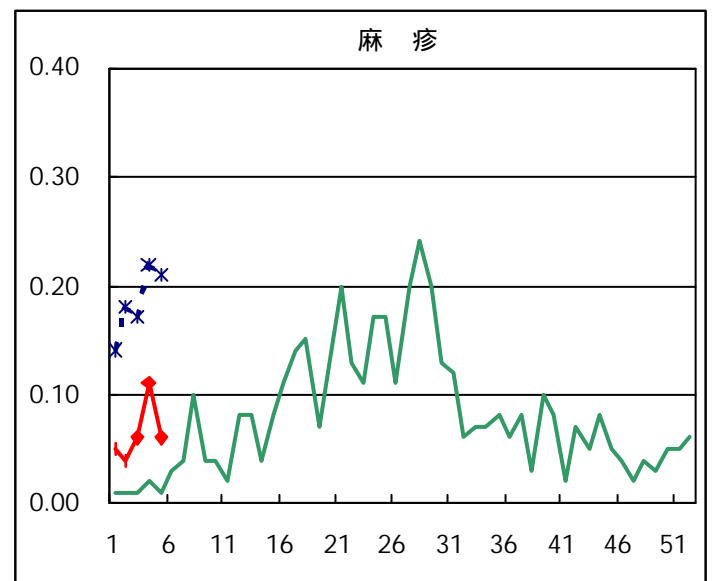
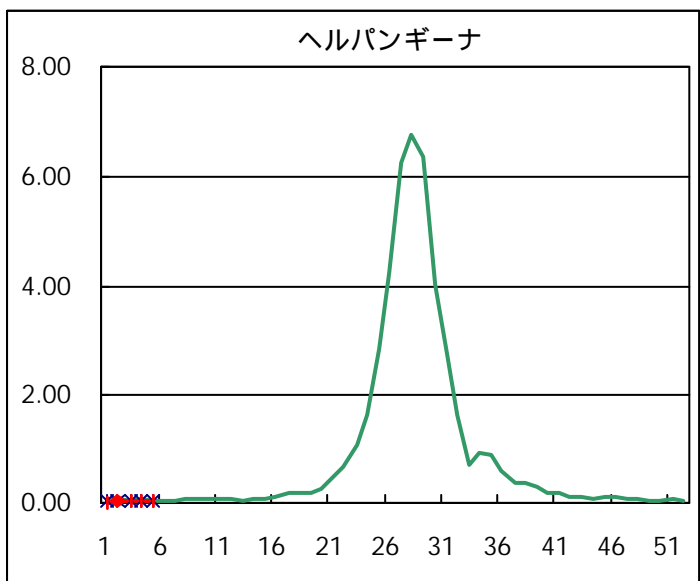
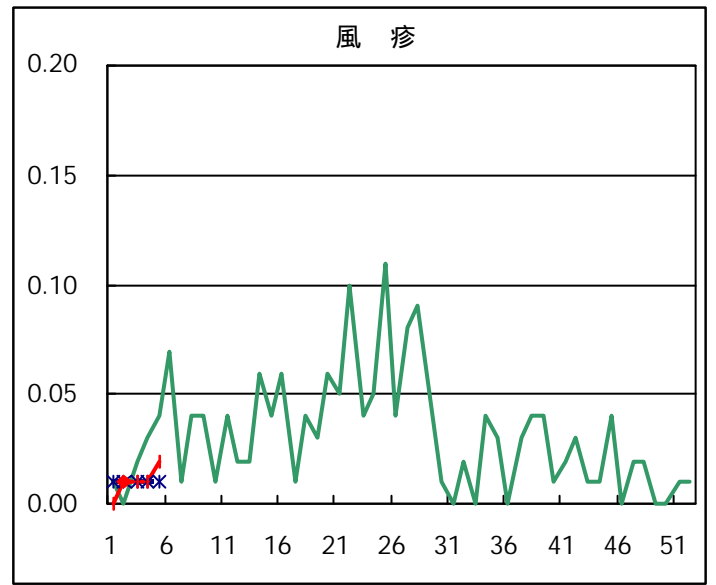
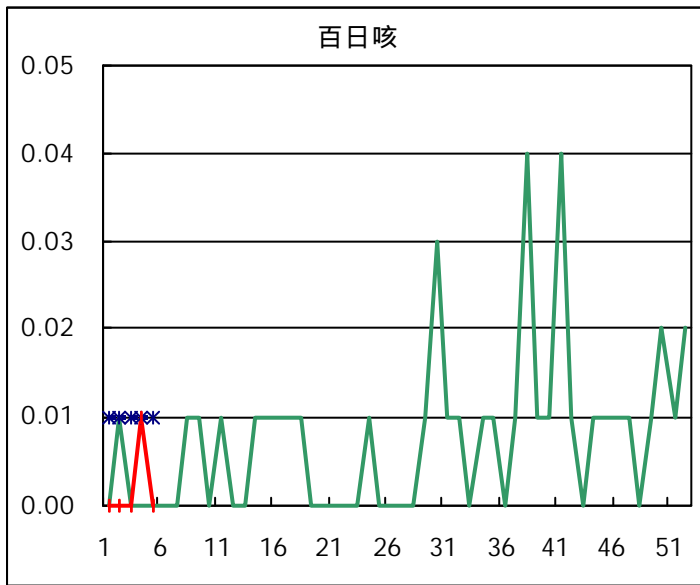
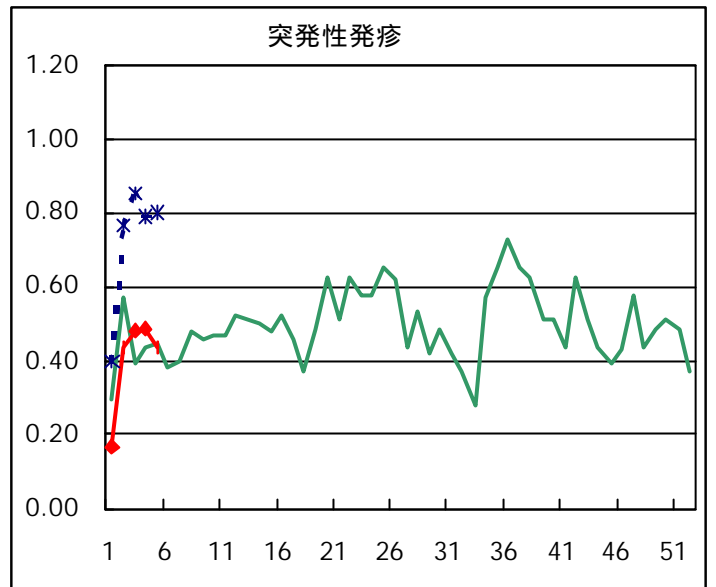
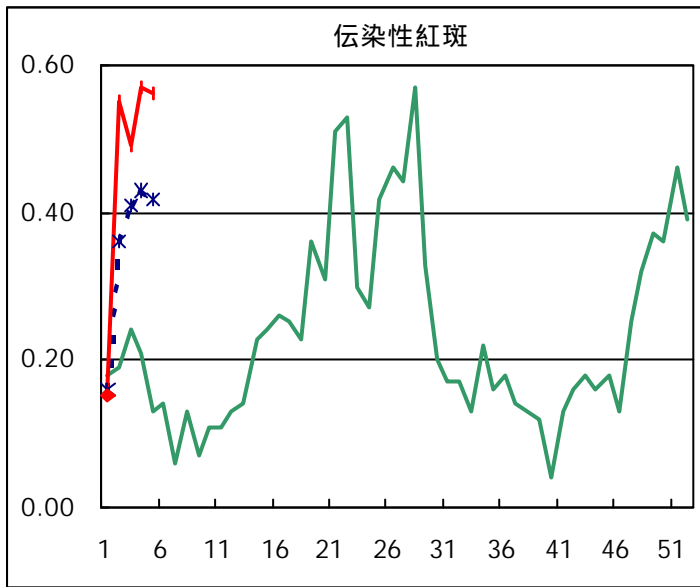
	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
八王子	24			18	5	1	2	1				1	3					55
町田	8			47	2			2					4			2		65
島しょ																		
多摩川	7		1	21	8			2										39
秋川	15		7	31	12	2	3	4					11					85
南多摩	11			26	6			1					1					45
多摩立川	3		3	31	1		4					2	2					46
村山大和	5			27	4								1					37
府中小金井	9			17			1	1				4	3					35
狛江調布	5	6	2	33			3						1				1	51
三鷹武蔵野	3		1	14	1		4						6			1		30
多摩小平	8		2	42	4		3	2		3			3					67
多摩東村山	6	1	3	31	8		3						1					53

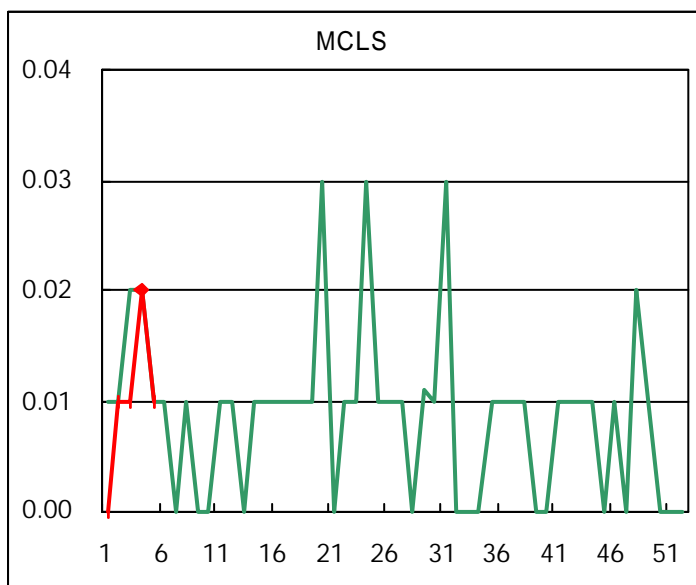
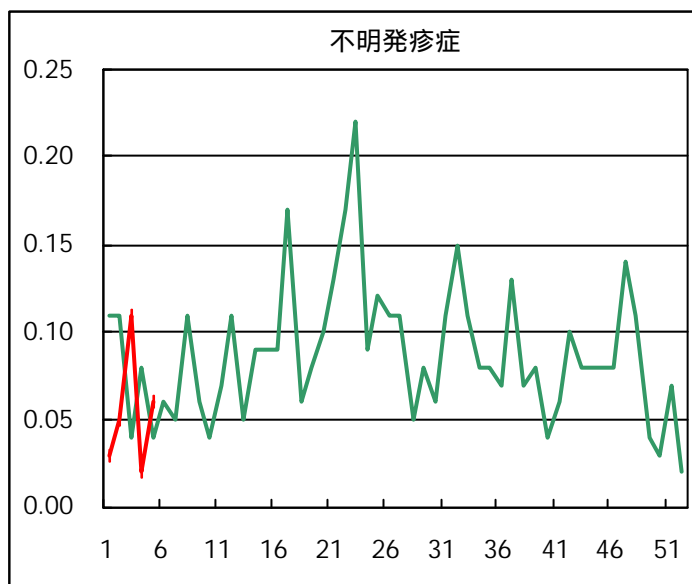
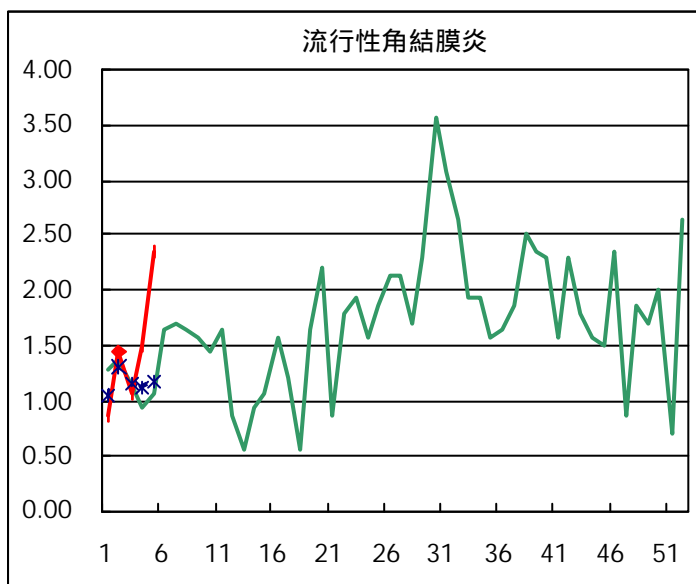
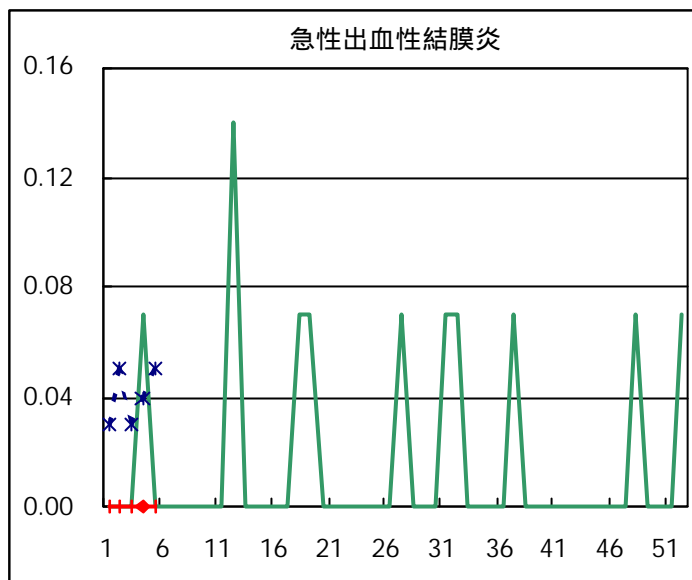
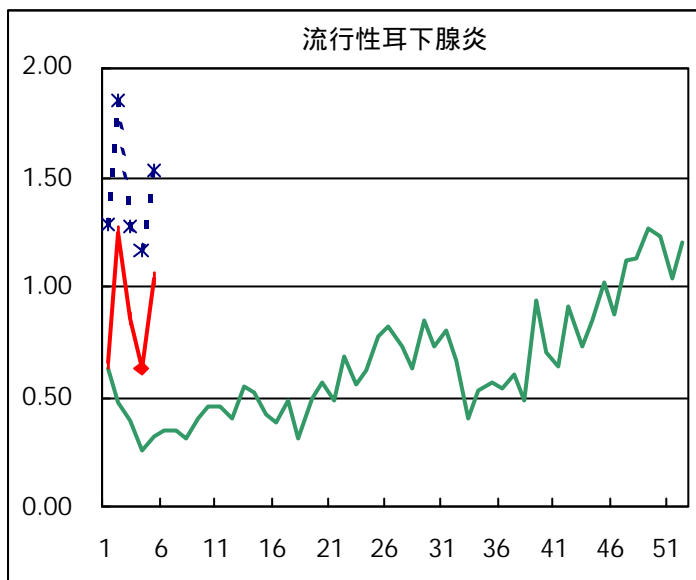
東京都合計	195	10	102	1167	161	11	80	63	-	3	5	8	148	-	33	8	2	1996
定点当り報告数	1.10	0.07	0.72	8.22	1.13	0.08	0.56	0.44	-	0.02	0.04	0.06	1.04	-	2.36	0.06	0.01	



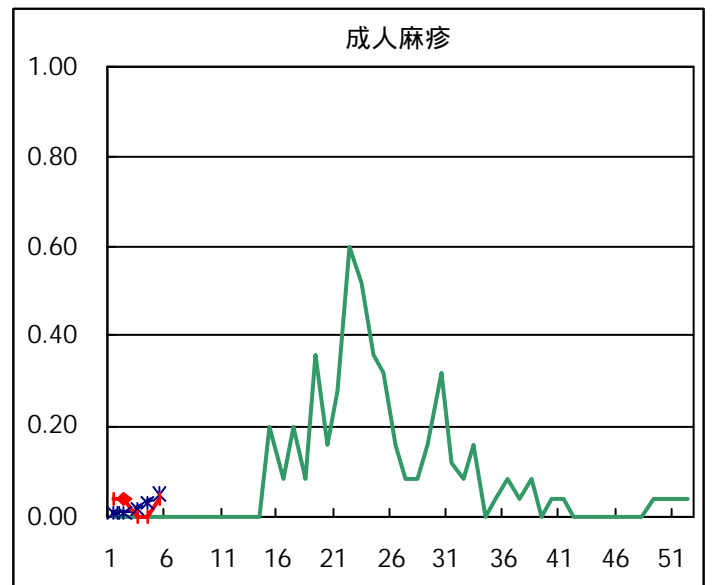
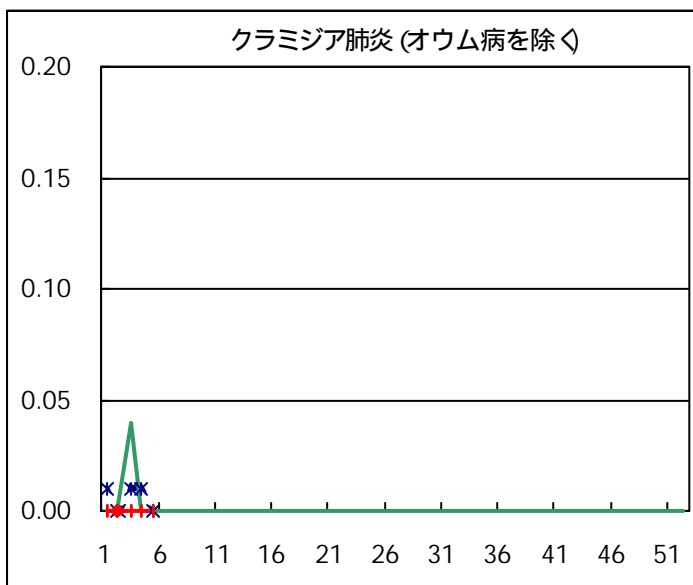
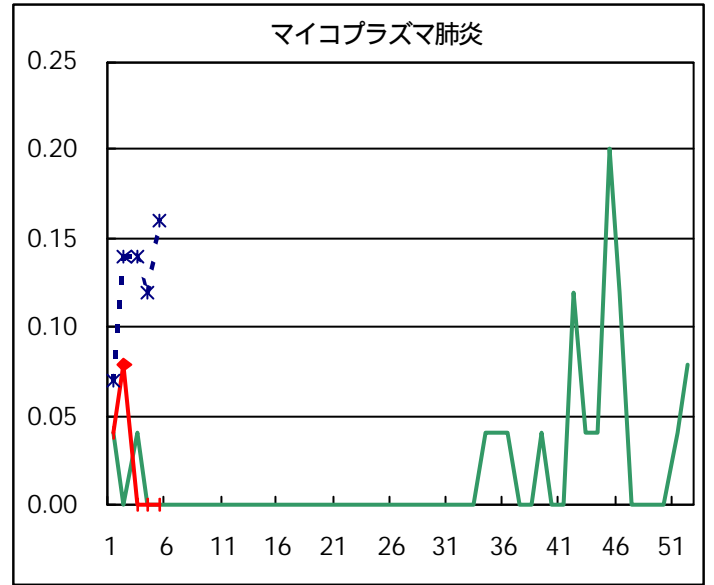
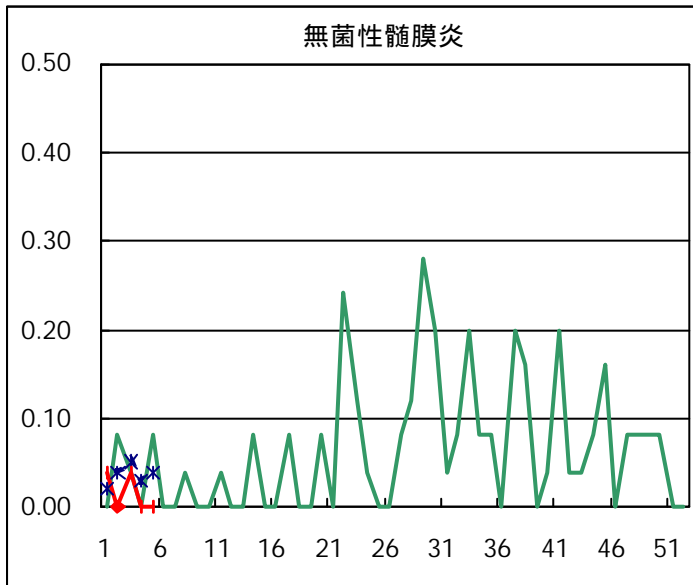
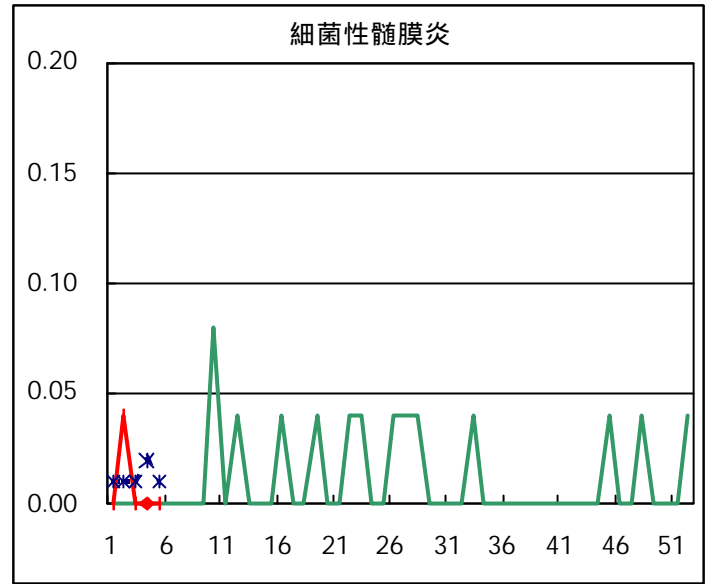
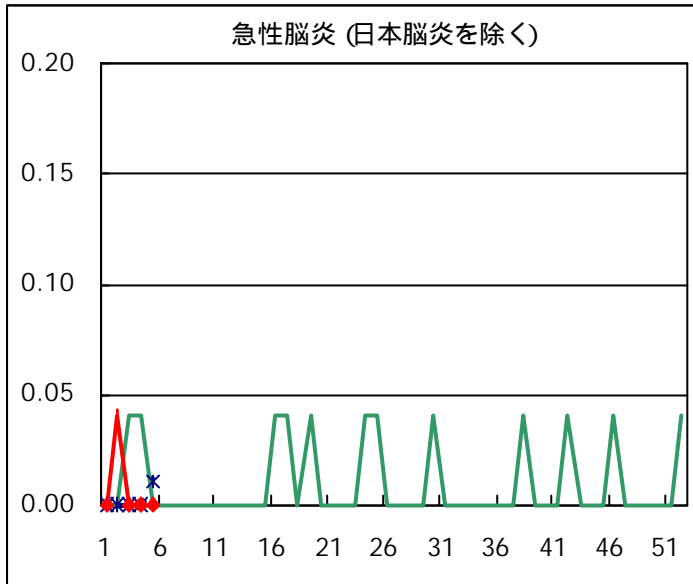
# 疾病別グラフ







疾病別の定点医療機関数	
疾病	医療機関数
インフルエンザ	178
急性出血性結膜炎	14
流行性角結膜炎	
急性脳炎	25
細菌性髄膜炎	
無菌性髄膜炎	
マイコプラズマ肺炎	
クラミジア肺炎	
成人麻疹	142
上記を除く疾病	



## 発生動向総覧（月報告分） 2001年 1月分

### **（性感染症）**

性器ヘルペスとトリコモナスは前年同期と同様の報告数である。尖形コンジロームおよび淋病様疾患の報告数は前月と同程度で推移しているものの、前年同期と比較すると増加している。

### **（基幹定点疾病）**

基幹定点報告疾患のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症および薬剤耐性緑膿菌感染症の報告数はいずれの疾病も前年と比べて少ない。

### S T I 保健所別累計表（1月）

男								
保健所名	定点数	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	尖形 コンジローム	淋病様疾患	総計
中央	1			1			2	3
日本橋	1			1			2	3
渋谷区	4			4	1	1	2	8
池袋	3			26	6	8	7	47
荒川	1							
足立	1			5	1		4	10
台東	5			1	1		1	3
大田区	3				1			1
北区	1			1		1	4	6
板橋区	2			10				10
みなと	1			10	4		8	22
中野区	1			9				9
新宿区	5		1	16	3	10	17	47
品川区	1			2				2
文京	1							
墨田区	1			5	2	2	2	11
江東区	2		1	26	6	12	31	76
八王子	3							
町田	1							
多摩立川	2			1			3	4
三鷹武蔵野	1		2	5	5	2	5	19
総計	41		4	123	30	36	88	281
定点当り		0.00	0.10	3.00	0.73	0.88	2.15	6.85

女								
保健所名	定点数	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	尖形 コンジローム	淋病様疾患	総計
中央	1			1				1
日本橋	1				1			1
渋谷区	4						1	1
池袋	3		1	7	4		3	15
荒川	1			2	2			4
足立	1							
台東	5	16		35	24	3	3	81
大田区	3			1				1
北区	1							
板橋区	2							
みなと	1			1	1			2
中野区	1							
新宿区	5	1		33	6	10	10	60
品川区	1							
文京	1							
墨田区	1				1			1
江東区	2			6			2	8
八王子	3			14				14
町田	1			4	1			5
多摩立川	2			5			5	10
三鷹武蔵野	1		1	3	2	1	2	9
総計	41	17	2	112	42	14	26	213
定点当り		0.41	0.05	2.73	1.02	0.34	0.63	5.20

S T I 保健所別定点当り累計表 ( 1 月 )

男							
保健所名	定点数	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	大腸 コンジロー ム	淋病様疾患
中央	1			1.00			2.00
日本橋	1			1.00			2.00
渋谷区	4			1.00	0.25	0.25	0.50
池袋	3			8.67	2.00	2.67	2.33
荒川	1						
足立	1			5.00	1.00		4.00
台東	5			0.20	0.20		0.20
大田区	3				0.33		
北区	1			1.00		1.00	4.00
板橋区	2			5.00			
みなと	1			10.00	4.00		8.00
中野区	1			9.00			
新宿区	5		0.20	3.20	0.60	2.00	3.40
品川区	1			2.00			
文京	1						
墨田区	1			5.00	2.00	2.00	2.00
江東区	2		0.50	13.00	3.00	6.00	15.50
八王子	3						
町田	1						
多摩立川	2			0.50			1.50
三鷹武蔵野	1		2.00	5.00	5.00	2.00	5.00

女							
保健所名	定点数	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	大腸 コンジロー ム	淋病様疾患
中央	1			1.00			
日本橋	1				1.00		
渋谷区	4						0.25
池袋	3		0.33	2.33	1.33		1.00
荒川	1			2.00	2.00		
足立	1						
台東	5	3.20		7.00	4.80	0.60	0.60
大田区	3			0.33			
北区	1						
板橋区	2						
みなと	1			1.00	1.00		
中野区	1						
新宿区	5	0.20		6.60	1.20	2.00	2.00
品川区	1						
文京	1						
墨田区	1				1.00		
江東区	2			3.00			1.00
八王子	3			4.67			
町田	1			4.00	1.00		
多摩立川	2			2.50			2.50
三鷹武蔵野	1		1.00	3.00	2.00	1.00	2.00

### S T I 年齢階級別累計表（1月）

男						
	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	尖形 コンジローム	淋病様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳			8	4	3	4
20～24歳		1	28	3	9	19
25～29歳			20	4	7	17
30～34歳		2	22	6	6	18
35～39歳			21	4	8	17
40～44歳		1	12	4	1	2
45～49歳			4	4		5
50～54歳			3	1	1	2
55～59歳			3		1	2
60～64歳			1			1
65～69歳			1			1
70～歳						
合計	0	4	123	30	36	88
先月数	0	3	106	40	26	74
増減数	0	1	17	-10	10	14

女						
	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	尖形 コンジローム	淋病様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳			15	1	1	6
20～24歳	4	1	38	10	5	9
25～29歳	3		28	14	7	7
30～34歳			18	5	1	2
35～39歳	2		9	6		2
40～44歳	5	1	2	3		
45～49歳	3		2			
50～54歳						
55～59歳				2		
60～64歳						
65～69歳						
70～歳				1		
合計	17	2	112	42	14	26
先月数	20	3	96	52	20	13
増減数	-3	-1	16	-10	-6	13



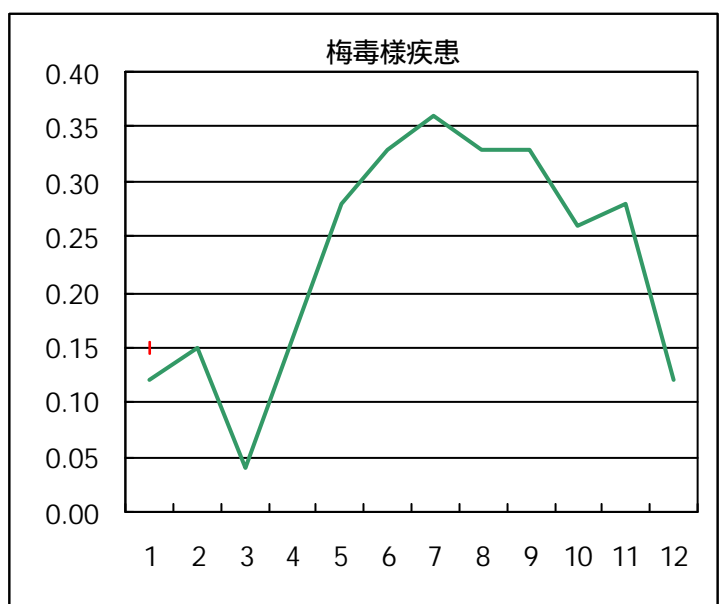
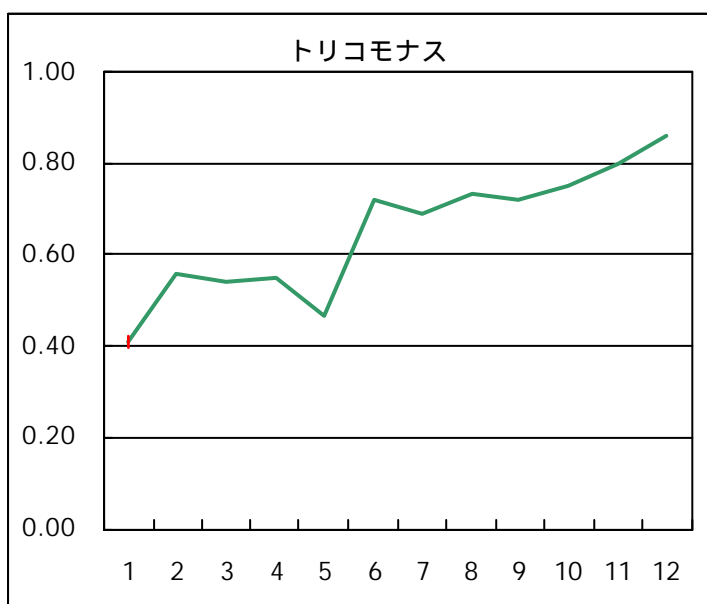
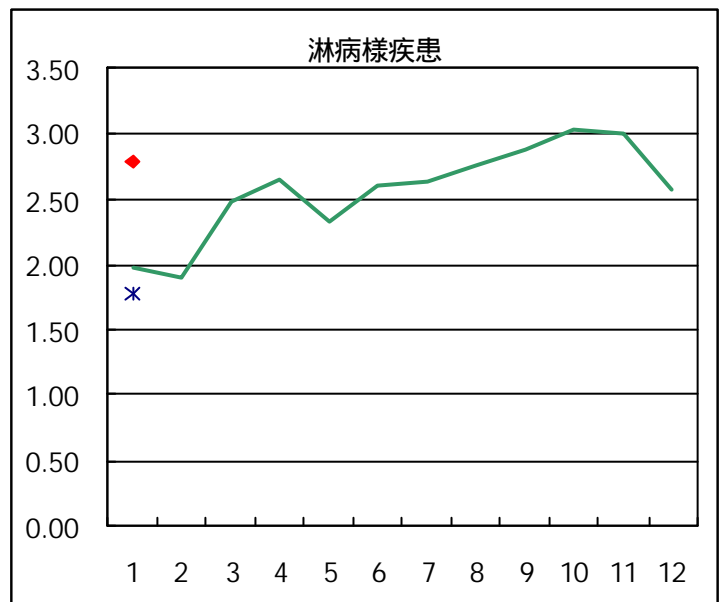
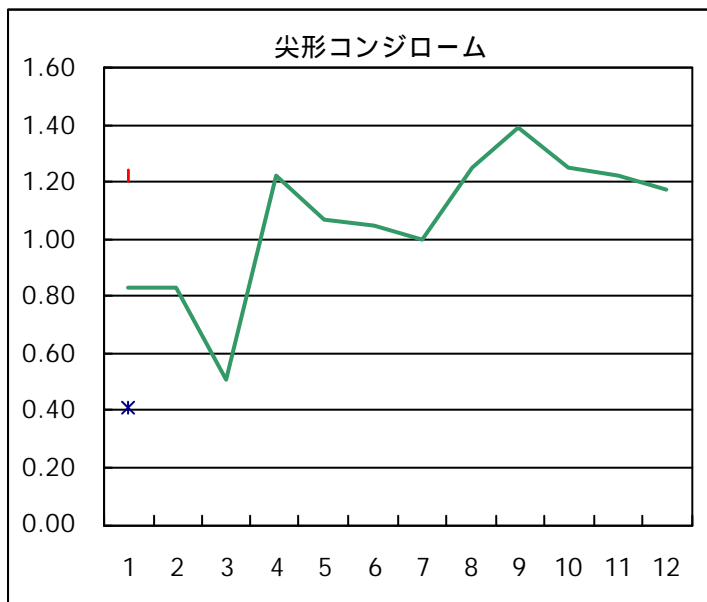
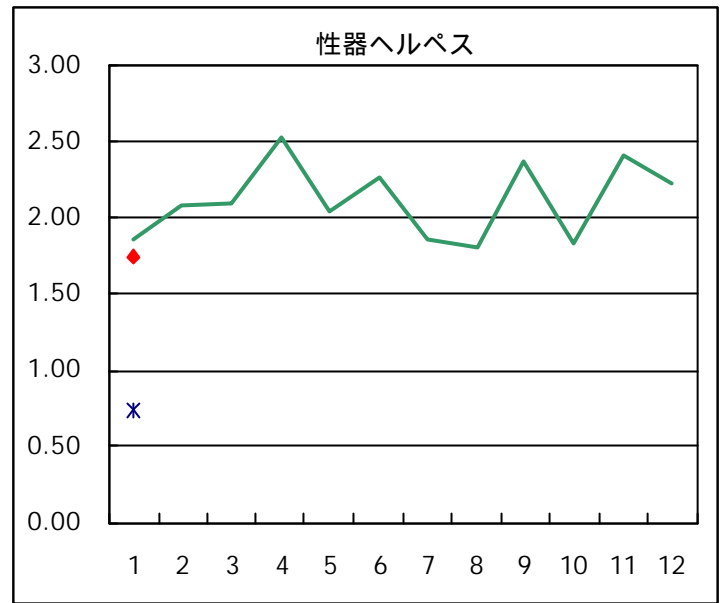
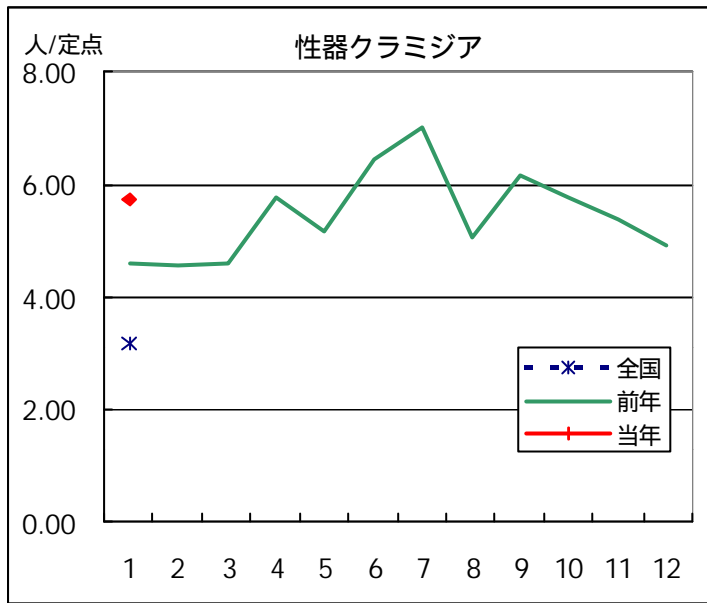
2次医療圏別累計表（平成12年1月） 総計 患者報告数

	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	尖形 コンジローム	淋病様疾患	総計
区中央部	16		50	31	3	16	116
区南部			3	1			4
区西南部			4	1	1	3	9
区西部	1	1	58	9	20	27	116
区西北部		1	44	10	9	14	78
区東北部			7	3		4	14
区東部		1	37	9	14	35	96
西多摩							
南多摩			18	1			19
北多摩西部			6			8	14
北多摩南部		3	8	7	3	7	28
北多摩北部							
島しょ							
計	17	6	235	72	50	114	494

2次医療圏別累計表（平成12年1月） 総計 定点当たり発生数

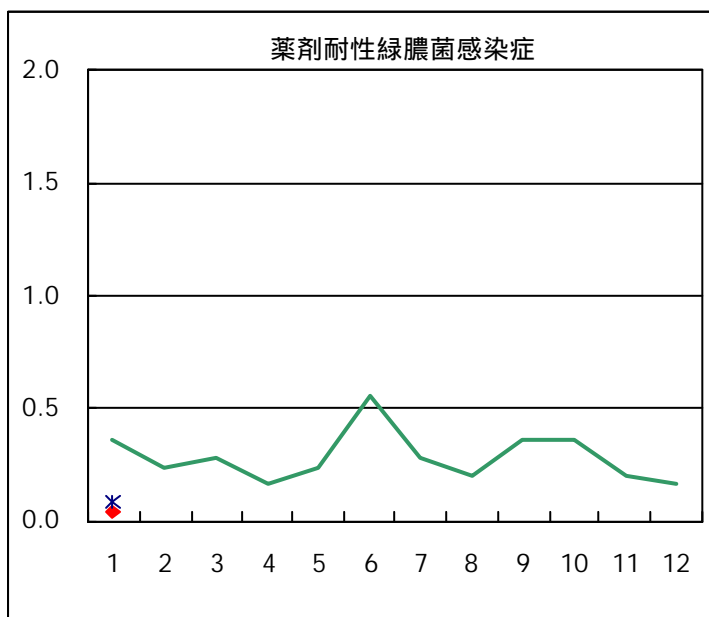
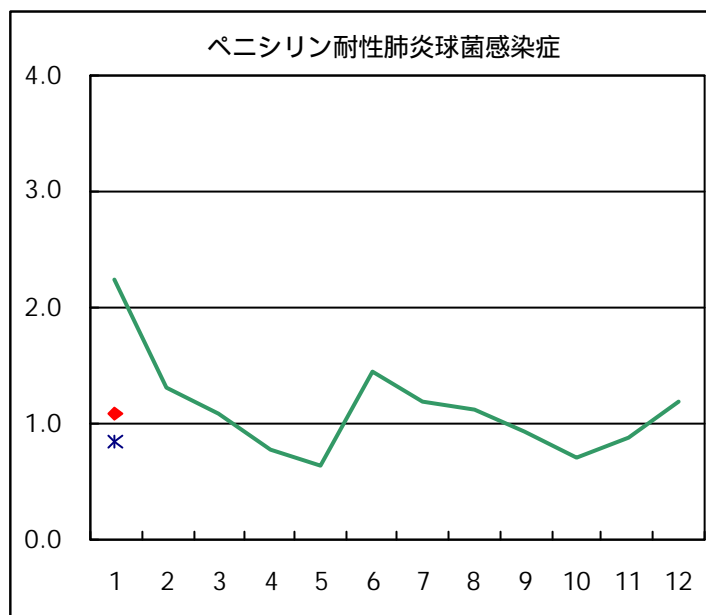
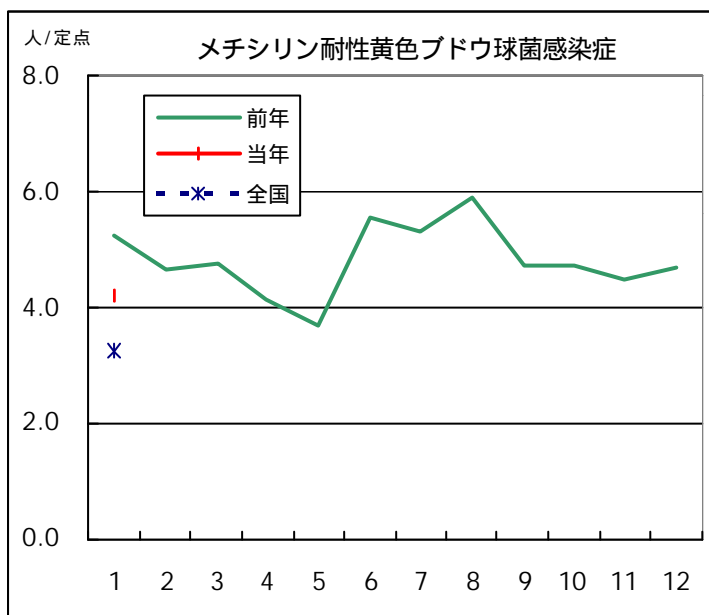
	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	尖形 コンジローム	淋病様疾患	定点数
区中央部	1.60		5.00	3.10	0.30	1.60	10
区南部			0.75	0.25			4
区西南部			1.00	0.25	0.25	0.75	4
区西部	0.17	0.17	9.67	1.50	3.33	4.50	6
区西北部		0.17	7.33	1.67	1.50	2.33	6
区東北部			3.50	1.50		2.00	2
区東部		0.50	18.50	4.50	7.00	17.50	2
西多摩							0
南多摩			4.50	0.25			4
北多摩西部			3.00			4.00	2
北多摩南部		3.00	8.00	7.00	3.00	7.00	1
北多摩北部							0
島しょ							0
計	0.41	0.15	5.73	1.76	1.22	2.78	41

# 疾病別グラフ



基幹定点報告疾患集計 (2001年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	105												105
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	27												27
薬剤耐性緑膿菌感染症	1												1



疾病別の定点医療機関数	
疾 病	医療機関数
梅毒	41
淋菌様疾患	
性器クラミジア	
性器ヘルペス	
尖圭コンジローム	
トリコモナス	25
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	
薬剤耐性緑膿菌感染症	

## 日本における結核の将来

東京都医師会感染症予防検討委員会

1999年の新規発生結核患者は、前年に比べて約2000人増加した。しかし、これには前年7月に発表された結核非常事態宣言によって結核に対する注意が喚起されたことが大きく寄与している。

現在、結核が増えているのは主として高齢者結核による。今後、現在の高齢者がその数を減じていくと結核患者は減少する。

1968、1978、1988、1998年の新発生患者数をもとにして10歳年齢階層別のコホート調査を行えば、2008、2018年における年齢階層別罹患率を予測することができる。これに年齢階層別将来推計人口を掛けると新発生患者を計算できる。その結果、1998年には41,033人(うち60歳以上が55%)であった新発生患者は、2008年及び2018年にはそれぞれ約30,900人(同59%)及び23,000人(同59%)に減少すると予測される。

エイズ患者は、今後も指数関数的に増加するとすればエイズ結核もそれに従って増え、現在年間約20人とすると2008年及び2018年にはそれぞれ約70人及び550人位になると思われる。

また、外国人結核も増加が見込まれる。適当な仮定のもとに概算すれば2008年、2018年にはそれぞれ1998年よりも約300人及び700人位増えると思われ、これらを足し合わせると2008年及び2018年の新発生患者はそれぞれ約31,300人及び24,200人となり、人口10万人当たりの新発生罹患率は、それぞれ24.5人及び19.3人となると予測される。減少はするものの、この数値はヨーロッパの結核低蔓延国に比べるとまだまだ高値である。

(文責 :長山直弘)